

年頭所感（山口経済レポート）

日本銀行下関支店長 重本 浩志

新年明けましておめでとうございます。謹んで新春のご挨拶を申し上げます。

旧年中は日本銀行下関支店の業務に格別のご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年の山口県経済は、物価上昇や海外経済減速といった逆風を受けながらも、コロナ禍で抑制されていた需要の顕現化に支えられ、持ち直しました。企業は収益の改善見込みを背景に、設備投資を積極化させました。

2024 年は、消費を下支えする賃金の上昇となるか、企業の積極的な価格設定スタンスが継続するか、注視してまいります。人手不足や脱炭素化といった大きな課題に対し、本腰を入れて粘り強くチャレンジしていくことも重要です。

今年7月には、お札のデザインが新しくなります。世界で初めての技術も用いられていますので、発行を楽しみにしててください。

新年が皆様にとって実り多い一年となることを心よりお祈り申し上げます。